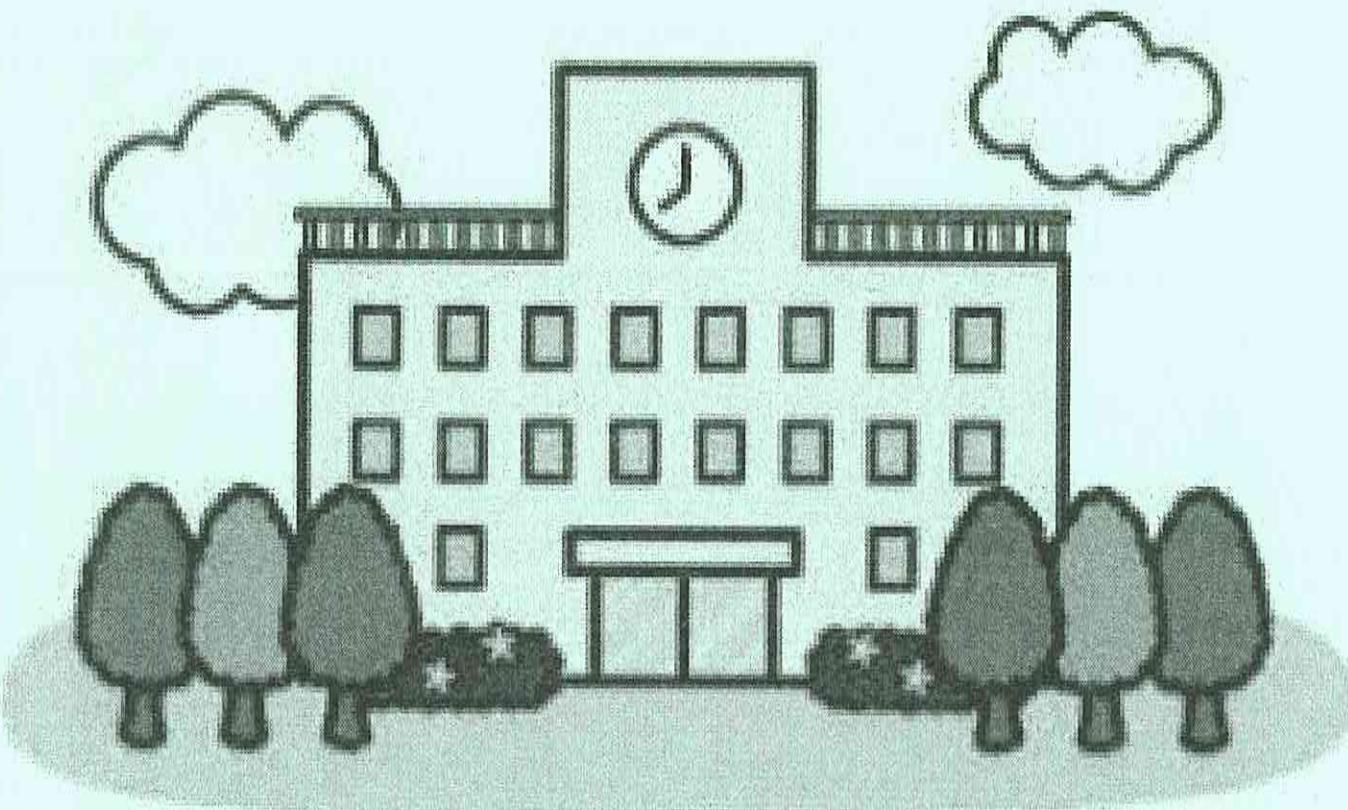


休校中の課題プリント



終わったらお家の人に丸つけをしてもらいましょう。

間違いはやり直し、分からぬ問題は教科書などを見てやりましょう。

健康に気をつけて
過ごしててくださいね！早くみなさん
に会いたいです！！
規則正しい生活を
送りましょう！

今のうちに苦手な
ところや分からぬ
ところを復習しまし
ょう。
学校が始またら
一緒に頑張ろうね♪



ステップ
1 論理の理解

① まとめの言葉

9/2(木)

学習日

まとめる言葉の
学習をしよう。

コトハちゃん、
このおかしが何かな？

キャンディーと
チョコレート…

わかった！ まとめる
「おかし」という言葉に
なるんだね。キャンディー
とチョコレート、つまり、
おかしだ。



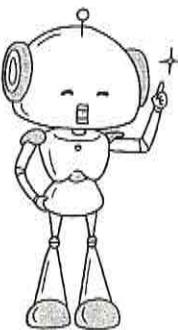
なかまの言葉をまとめた言葉を「まとめる
言葉」と書く、「つまり」に続く形で表される。

次のカードの言葉をまとめるか。
まとめる言葉になります。

- ① サトシ
② コトハ
③ お父さん
④ お母さん
⑤ おじいちゃん
⑥ おばあちゃん

① 「サトシ、お父さん、おじいちゃん」は何のなかまですか。
まとめる「男」と言いかえることができるね。
② も①と同じように考えよう。
サトシ、お父さん、おじいちゃん＝（つまり）男
となるね。

答え 女



次の文の（ ）に並んである言葉を、後の〔 〕か
ら選んで答えましょう。

好きな生き物はスズメとハトとインコです。
()、「鳥」です。

たとえば あるいは または つまり



次の文の（ ）に並んである言葉を、後の〔 〕か
ら選んで答えましょう。

① はさみ 消しゴム ペン



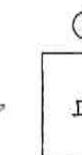
- ② チューリップ たんぽぽ すみれ



- ① いちご みかん すいか バナナ
② ダンプカー 消防車 バス 乗用車
③ 皿 茶わん コップ バス スプーン
④ サッカー 野球 テニス 空手

次のカードの言葉をまとめるか。
まとめる言葉になります。

- ① はさみ 消しゴム ペン
② チューリップ たんぽぽ すみれ
③ 皿 茶わん コップ バス スプーン
④ サッカー 野球 テニス 空手



ステップ1 論理の理解

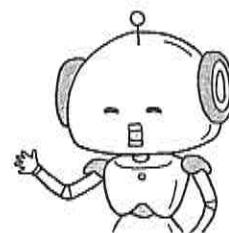
2 くわしくわかる言葉

9/2 (木)

学習日

まとめる言葉に対しても、くわしく表す言葉があるよ。具体例とも言つんだ。

図を見よう。
食べ物の具体例が肉・果物・野菜で、肉の具体例がとり肉・牛肉……という感じだよー



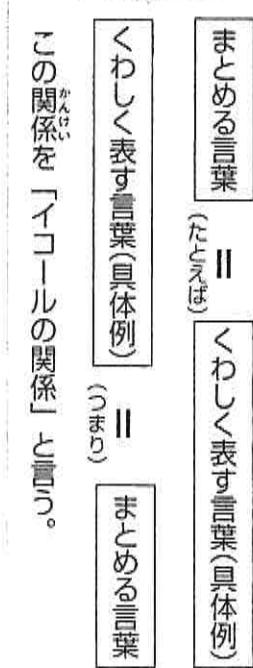
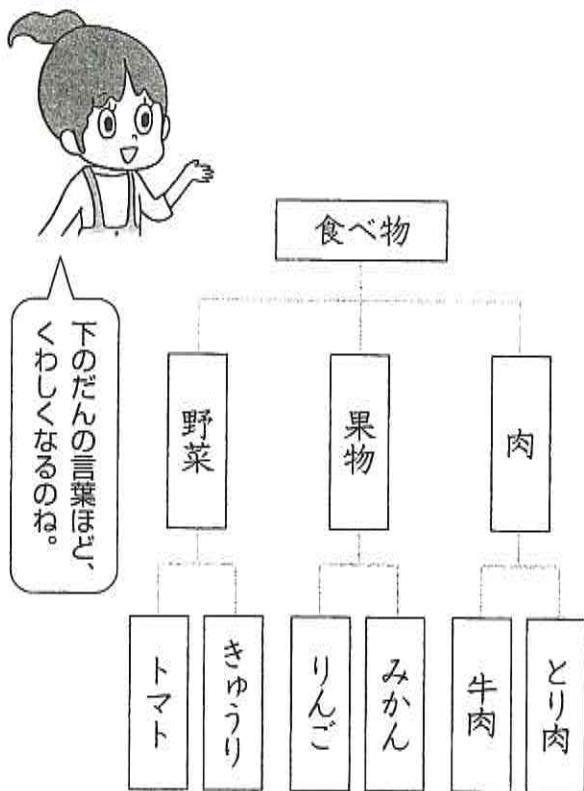
空いているカードにくわしく表す言葉を答えましょう。

魚 ||

魚の具体例をきいてるね。魚なら何でも良いよ。

魚 || (たとえば) タイ ヒラメ、フグ、メダカ、マグロ、金魚など

タ、ヒラメ、フグ、メダカ、マグロ、金魚など
「たとえば」は、くわしく表すときに使う言葉だよ。



空いているカードにくわしく表す言葉を答えましょう。

①科目

国語

②しょく業

先生

③大工道具

のこぎり

④電化せい品

冷ぞう庫

ステップ1

論理の理解

②くわしくわかる言葉

次回



次の文章を読んで、後の問題に答えましょう。

最近は、いろいろな買い物の方法があります。母が子どもころは、直せつお店に行って買う方法ばかりだったそです。今はインターネットで注文して買う方法や、電話で注文して買う方法もあります。時間がないときにも買い物がてきて、とても便利だと母は言っています。

——線「買い物の方法」について、本文中に書かれている買い物の方法を三つ答えましょう。

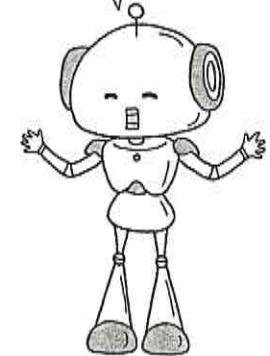
ステップ 1 論理の理解

③ 対立する言葉

9/6
(月)

學習日

論理には「イコールの関係」のほかに「対立関係」もあるよ。「重い」「軽い」のような「反対」の関係や、「男と女」「右と左」のような「対」の関係、「対比」の比べる関係もあるね。



次の文の中から、対立関係の言葉をぬき出して答えましょう。対立関係は \longleftrightarrow という記号で表します。

①体育のマット運動で、最初は失敗したが、その後は成功した。

③サトシの足は、コトハの足よりも大きい。
戦う。

反対・対・対比、この言葉の関係を「対立関係」と書く。



□の記入と対立する記入を()に書いたり答へよしも。

ひろみを

卷之三

2
署

←

10

弟と

四
短所

わたしの

ステップ 1 論理の理解 ③対立する言葉

論理の理解

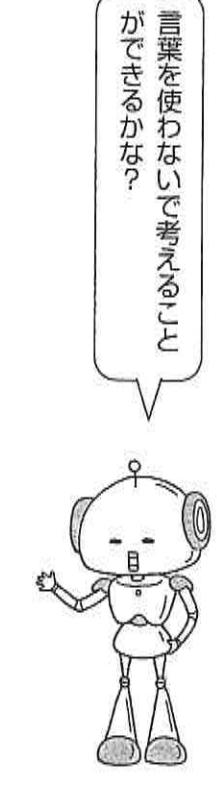
ステップ
1 論理の理解

4 言葉の整理

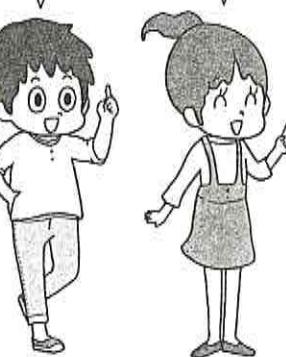
%
(月)

学習日

言葉を使わないと考えるひと
ができるかな?



言葉を使うか「考える」のが
できるのね。

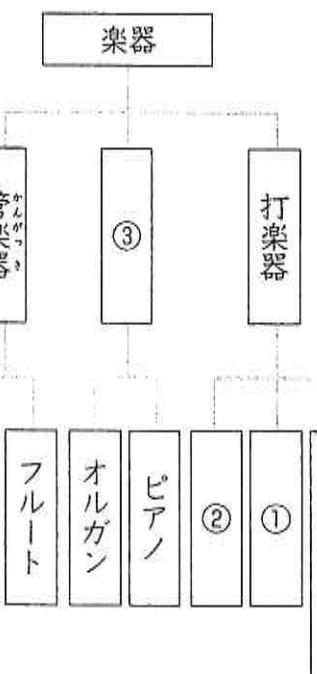


「イコールの関係」「対立関係」など、言葉で
が物事を整理しているんだね。



左の図は楽器を言葉で整理したものです。どちらに当
てはまる言葉を□から選んで答えましょう。

リコーダー けんばん楽器 たいこ シンバル

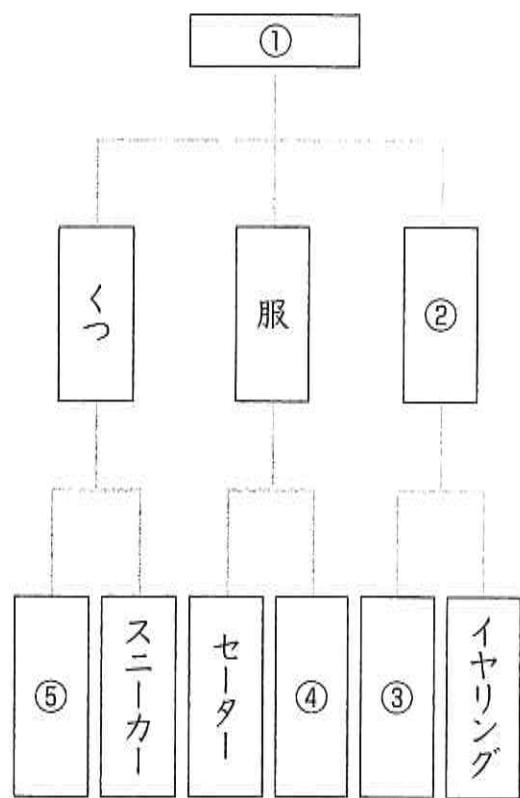


トライアングルと①②をまとめると打楽器、ピアノと
オルガンをまとめる③、フルートと④をまとめると管
楽器だね。言葉がピラミッドのような図に表されるよ。

①②たいこ・シンバル (順不同)、③けんばん樂
器、④リコーダー

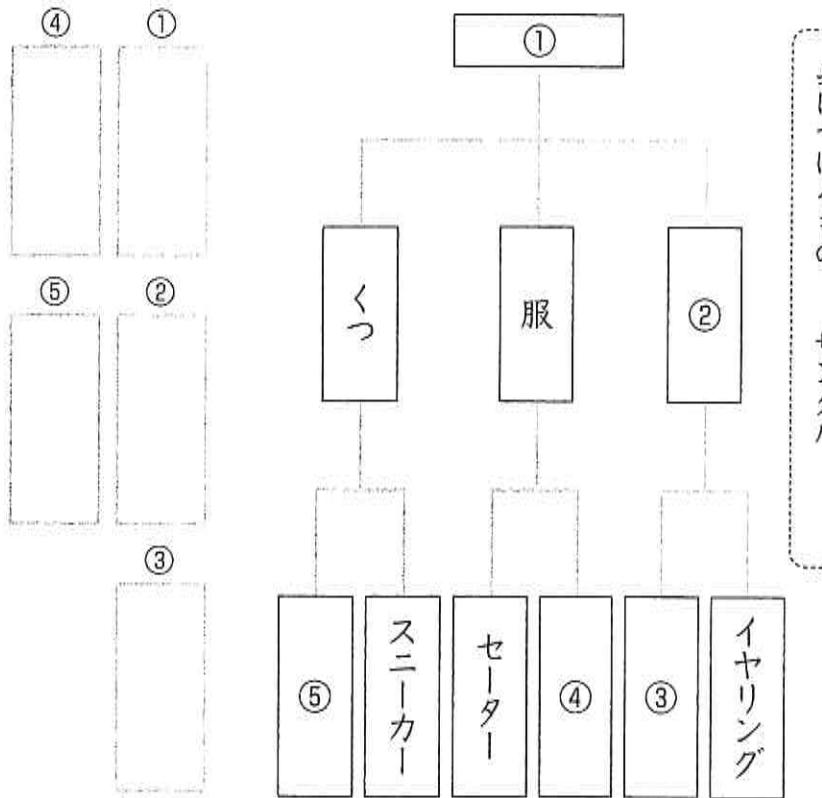
左の図を完成させます。どちらに当たる言葉を□か
ら選んで答えましょう。

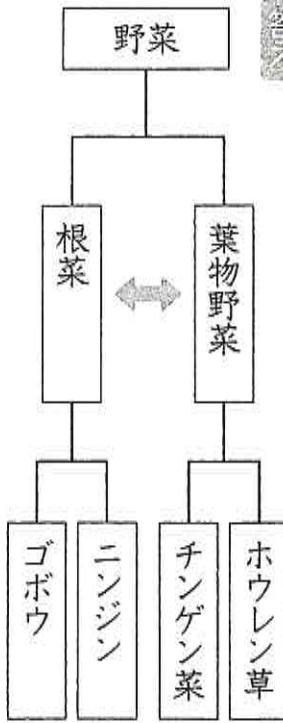
アクセサリー 指輪 ズボン
身につけるもの サンダル



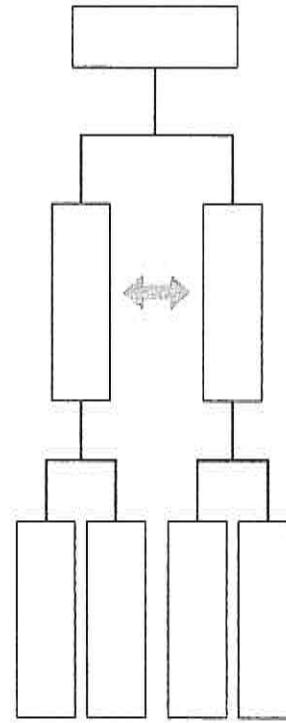
左の図を完成させます。どちらに当たる言葉を□か
ら選んで答えましょう。

ハート ハム虫 リス パンダ バッタ





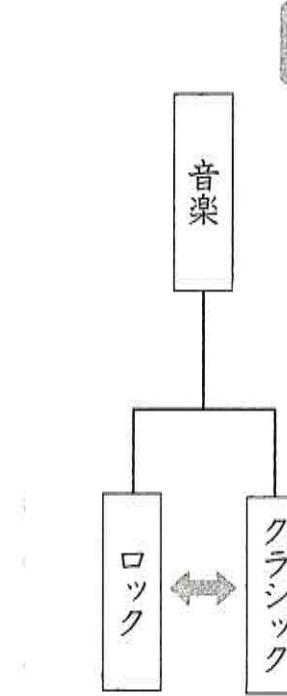
対立関係になつてゐる言葉をさがすよ。野菜の中で、葉物野菜と根菜を比べてゐるから対立関係だね。下の□には、その具体例が当てはまるよ。



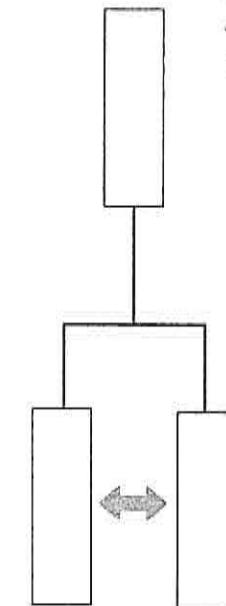
野菜では、ホウレン草やチングエン菜などの葉物野菜は好きだが、ニンジンやゴボウなどの根菜は好きではない。

次の文を、左のような図に表します。□に当てはまる言葉を答えましょう。

例題3



この文では、音楽という分野の中で「クラシック」というジャンルと「ロック」というジャンルを比べてゐるよ。つまり、これも対比の関係なんだ。これを図に表すと次のようになるよ。

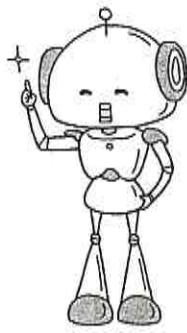


次の文を、左のような図に表します。□に当てはまる言葉を答えましょう。

音楽が好きで、とくにクラシックが好みだが、ロックは苦手だ。

例題2

イコールの関係と対立関係をつかんで図に表そう。

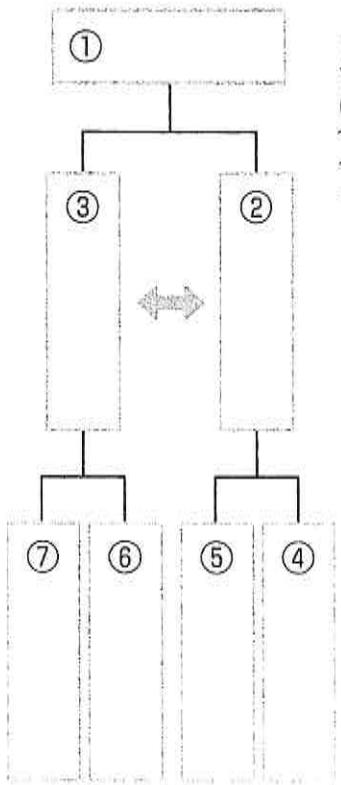


次の文を、左のような図に表します。□に当てはまる言葉を答えましょう。

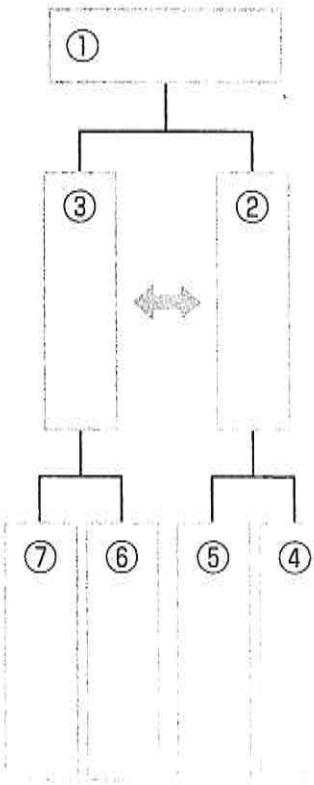
スポーツについて、野球は好きだが、サッカーはきらいだ。

9/6(月)

学習日



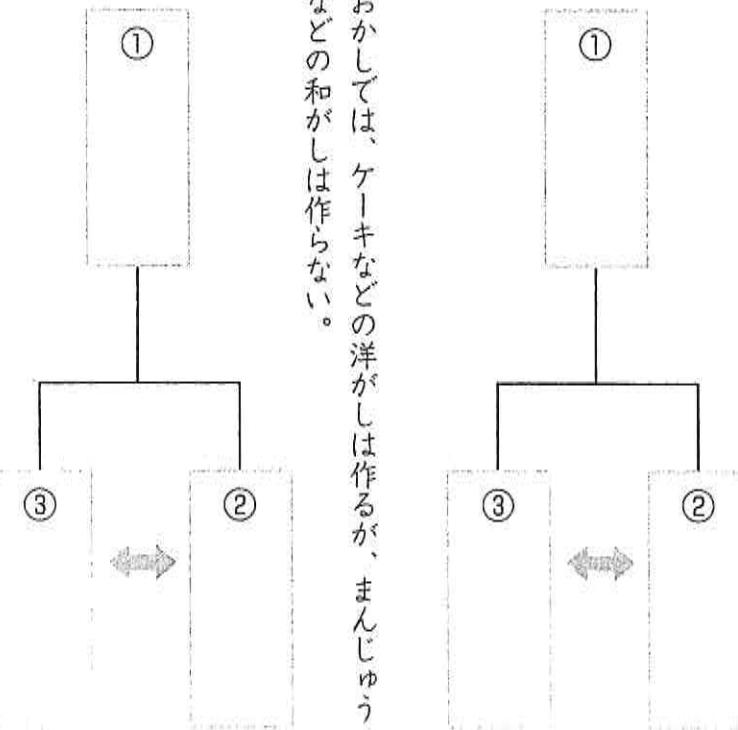
川の魚のアユやコイは食べないが、海の魚のマグロやサンマは食べる。



スポーツでは、二人競争の水泳やランニングは苦手だが、だん体競争のバスケットボールやバレー、ボーリーはとく意だ。

次の文を、左のような図に表します。□に当てはまる言葉を答えましょう。

例題3



おかしては、ケーキなどの洋菓子は作るが、まんじゅうなどの和菓子は作らない。

一文の構造

サッカー上手ね！

フクちゃんのこと
じゃないわ！
サトシくんのこと
を上手って書った

次の文の主語と述語をぬき出しましょう。



だれが	(は)	どうする
何が	(は)	どんな
なんだ		

文には、主語と述語がある。主語がないと意味が伝わらないこともある。

次の文の述語に一線を、主語に一線を引きましょう。

①青い鳥かこむらの方は飛んでくる。
②わたしはイチゴのケーキを食べたい。

③ 昨日のサッカーの試合はおもしろかつた。

④大きなやくらの木が公園にある。

⑤四年生でいちばん楽しみな行事は遠足だ。

⑥ぼくの弟は近くのようち園に通っている。

⑦ 小さな 白い
横切つた。
ネコが ゆっくりと
わたしの 前を

ステップ
2

一文の構造 ①主語と述語

主語 ⑤ 昨日の夕飯は大好きだからあげました。

⑤ 昨日の夕飯は大好きだからあげました。

主語 ⑤ 昨日の夕飯は大好きだからあげました。

次の文の主語と述語をぬき出して答へましょ。

主語は省りやくされる」ともあるから、「どうする」「なんだ」「なんだ」に当たる述語からやがすよ。次に、その述語に意味の上でつながる主語をさがそう。
この文では「泳いでいる」が述語だ。
そして、「泳いでいる」のは「だれ」なのかを考えよう。
泳いでいるのはコトハちゃんだね。

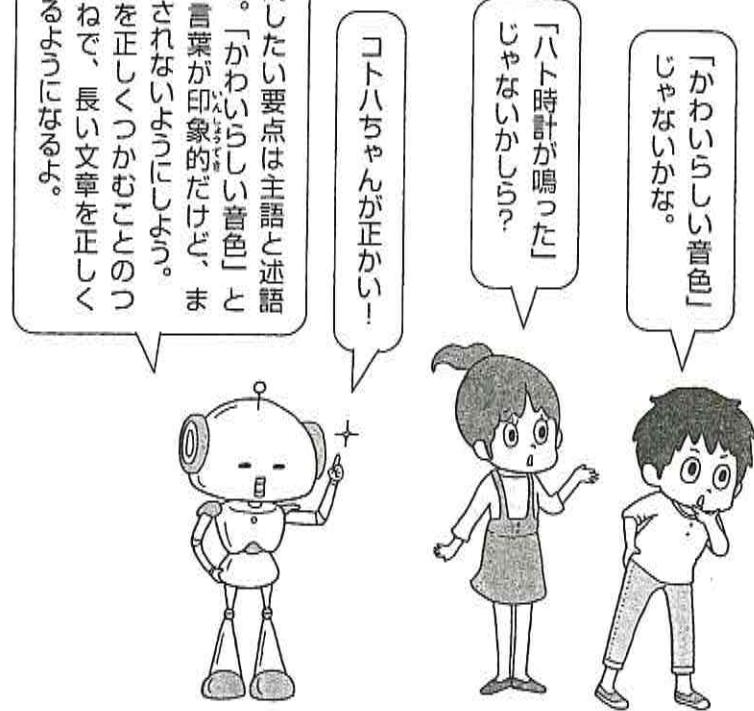
主語　コトハちゃんが
述語　泳いでいる

文の中には、「だれが(は)」「何が(は)」に当たる主語と、「やった」「やったな」「なんだ」に当たる述語がある。見つかるときは述語からさがす。

主語・述語は見つけられるようになったかな。一文の中で、主語・述語は特に強調したいポイントで、文の要点ですよ。次の問題を見てみよう。

ふにかべのハト時計が、かわいらしい音色で鳴った。

この文で「いちばん言いたい」とは何ですか？



強調したい要点は主語と述語だよ。「かわいらしい音色」という言葉が印象的だけど、まだわされないようになつた。一文を正しくつかむことの読み重ねで、長い文章を正しく読めるようになるよ。

例題2

次の文の主語と述語をぬき出して答えましょう。ない場合は「なし」と答えましょう。

①新しい服をそく着た。
②かわいいなあミミちゃんの青いブローチは。

①述語をさがすと「着た」だね。「着た」のは「だれ」かと考えると、「だれ」にあたる人が文中にいないね。主語は省りやくされることがあるんだ。

②述語をさがすと「かわいいなあ」で、主語の「ブローチは」より先にあるね。これを「倒置」というよ。「ミミちゃんの青いブローチはかわいいなあ」と、倒置のない形に直すとわかりやすいね。

答
①主語 なし　述語 着た
②主語 ブローチは　述語 かわいいなあ

一文の中でも要点は、「主語」と「述語」にある。主語は省りやくされる」ともあり、倒置で主語より前に述語がくることもある。

次の文の主語と述語をぬき出して答えましょう。ない場合は「なし」と答えましょう。

①コトハちゃんが合唱クラブの発表で楽しそうに歌つた。

主語 ()　述語 ()

②しんじゅのネックレスは母のたから物です。

主語 ()　述語 ()

③ぼくは駅で大阪行きの切符を買いました。

主語 ()　述語 ()

④コトハちゃんの部屋の本だなはとても大きい。

主語 ()　述語 ()

⑤黄色と青色のペンを使いました。

主語 ()　述語 ()

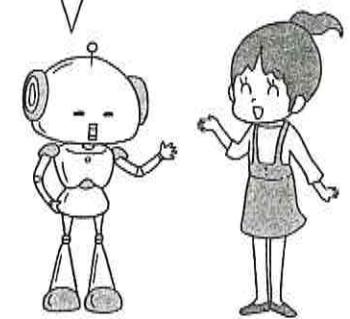
9/8
(水)

学習日

わたしは昨日、
家でみんなと
トランプをし
ました。



コトハちゃんの言葉について
考えてみよう。



わたしは昨日、家でみんなとトランプをしました。

この文の主語は「わたしは」、述語は「しました」だね。

でも、これでは何を「した」のかわからない。そこで「何を」に当たる「トランプを」をおぎなうと、何をしたのかがわかるようになるね。

「何を」「何を」に当たる言葉を目的語と言い、これも文の要点だ。

主語と述語だけでは意味がわからない場合は、「」を「」などの言葉に注意して目的語を見つけよう。

次の文の、主語・述語・目的語を答えましょう。
サトシが青いぼうしをかぶっている。
述語は「かぶっている」だね。かぶっているのは「だれ」かを考えると「サトシ」だから、主語は「サトシが」だ。「サトシが」「かぶっている」では、何をかぶっているのかわからないね。「ぼうしを」が目的語になつていてよ。



主語、述語に加えて目的語も文の要点である。
主語と述語だけでは意味が通じないときは、「」を「」の言葉に注意して目的語をさがす。

次の文の述語に——線を、主語に~~~線を、目的語に==線を引きましょう。

①わたしの母は手ぶくろをかたほうなくした。

主語
目的語
述語

②日曜日の昼はいつも父が焼きそばを作った。

主語

目的語

述語

③となりのクラスの田中くんは絵を上手にかく。

主語

目的語

述語

④白いネコが高いへいを登つた。

主語

目的語

述語

⑤アメリカ生まれの山田さんは英語をペラペラと話します。

主語

目的語

述語

⑥やさしい兄があまいジュースてくれた。

主語

目的語

述語

ステップ2 一文の構造

3 助動詞

9/8
(水)

学習日

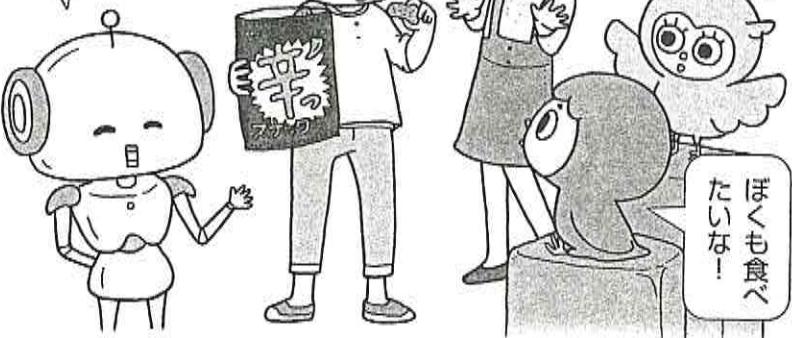
サトシくん、からいおかしを食べているのね。わたしも、食べたことがあるわ!

からいのは苦手だから、わたしは食べないわ。

同じ「食べる」だけど、食べた人もいれば、これから食べる人もいるんだね?

からいのは苦手だから、わたしは食べないわ。

いいことに気がついたね。動作や様子を表す言葉に付いて、意味を付け加える言葉があるよ。食べ「た」、食べ「たい」、食べ「ない」と、"食べる"の後に付いている言葉を助動詞というよ。助動詞によって述語の意味が変わるものだ。

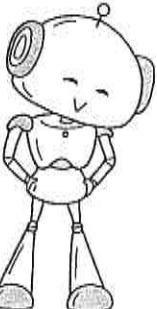


次の文で、「そうだ」は前の言葉にどうのような意味を付け加えていますか。
コトハちゃんは、甘いパンを食べるそうだ。

「そうだ」は「食べる」という言葉に付いているね。ここでは、コトハちゃんがパンを食べることが「人から聞いたことだとわかるよ。

例題 人から聞いたという意味

助動詞が付くと、前の言葉の形が変わることがあるよ。動作や様子を表す言葉に付いて、意味を付ける言葉を助動詞と言う。



代表的な助動詞

助動詞	意味	「食べる」について
ない	打ち消し	食べない
た(だ)	過去	食べた
ます	ていねい	食べます
そうだ	人から聞いた	食べるそうだ
たい	様子をおし量る	食べたい
れる・られる	希望する	食べさせられる
ようだ	確かに断定	食べるようだ
れる・られる	食べる	食べられる

次の文のうち、過去のこととを表しているものの記号を○で囲みましょう。

- ①ミミちゃんはピアノを上手にひいた。
- ②ミミちゃんはピアノを上手にひくようだ。
- ③ミミちゃんはピアノを上手にひくそうだ。
- ④ミミちゃんはピアノを上手にひきます。

次の文のうち、人から聞いたことを表しているものの記号を○で囲みましょう。

- ①今年の夏は山へキャンプに行かない。
- ②今年の夏は山へキャンプに行きたい。
- ③今年の夏は山へキャンプに行くそうだ。
- ④今年の夏は山へキャンプに行つた。

☆「そうだ」は意味が一通りあるから注意しよう。

次の文のうち、自分の希望を表しているものの記号を○で囲みましょう。

- ①算数のテストで百点をとりそうだ。
- ②算数のテストで百点をとりたい。
- ③算数のテストで百点をどちらせる。
- ④算数のテストで百点をとれる。

ステップ2

一文の構造 ③ 助動詞

次の文章を読んで、後の問題に答えましょう。

先週、ひさしぶりに森山くんと遊んだ。森山くんはサッカーチームに入る^(①)そうだ。その口ぶりから、プロの選手になることを夢見ている^(A)。ぼくのこともさそってくれたが、ぼくはサッカーチームには入ら^(B)ことにした。しかし、ぼくもなにか新しいことを始め^(②)たいと思い、前からきょう味のあつた野球にちよう戦^(C)しようと考えた。さつそく今日、野球チームの見学に行つた。話を聞くと、練習はとてもきびしくて、選手は毎回グラウンドを五周走る^(D)。大変^(③)そうだが、ぼくはがんばって練習に取り組もうと思った。そして、どんな打球でも取^(④)れるようになつて、守りで活やくし^(⑤)。ぼくが活やくすれば、野球が好きなお父さんやおじいちゃんもよろこんでくれ^(⑥)。そうだ。

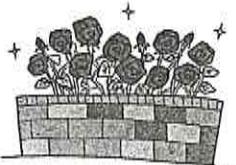
――線①～⑤の助動詞の意味を、次のア～オから選んで答えましょう。

- | | |
|----------|-----------|
| ア 可能 | イ 様子をおし量る |
| ウ 人から聞いた | エ 過去 |
| オ 過去 | オ 希望 |

本文中のA～Dの□に当てはまる言葉を、次の□から選んで答えましょう。

- | | | | |
|----|-----|-----|----|
| ない | そうだ | ようだ | たい |
|----|-----|-----|----|

- 次の文の一線部を、後の指示にしたがつて書きかえて答えましょう。
- ①ぼくは家族で旅行に出かける。
 ↓希望する言い方に
- ②兄の友だちが辞書を買う。
 ↓人から聞いた言い方に
- ③母が庭に花を植える。
 ↓ていねいな言い方に
- ④ねこがえさを食べる。
 ↓様子をおし量る言い方に
- ⑤重い荷物を持つ。
 ↓打ち消す言い方に
- ⑥明日は晴れる。
 ↓不確かな断定の言い方に
- ⑦わたしは図書館に行く。
 ↓過去の言い方に
- ⑧むずかしい漢字を覚える。
 ↓可能だという言い方に
- ⑨本を借りる。
 ↓ていねいな言い方に
- ⑩品物をならべる。
 ↓人にさせる言い方に



9/8
(水)



一文の構造

④ 助詞

学習日

9月

ミミちゃんの絵を
かいたのよ！



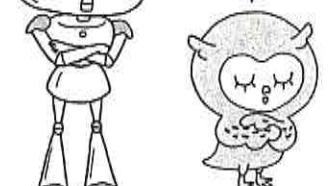
わたしは絵をかいていないわ。



ミミちゃんが絵を
かいたの？



「の」と「が」の一文字のちがいで、文の意味が全く変わったね。 「の」や「が」のように、言葉と言葉の関係を表すのが助詞だよ。



ステップ
2

一文の構造

⑤ 言葉のつながり

木

学習日

30

ぼくは、ミミちゃん
とコトハちゃんの家
に行つたよ。

ぼくは、ミミちゃん
とコトハちゃんの家
に行つたよ。

次の文の述語に——線を、主語には~~~線を引きま
しょう。また、主語・述語につながるすべての言葉を
で表しましょう。

ぼくの弟は水泳教室に通っています。

例題



次の文を読んで、後の問題に答えましょう。

ぼくは妹に、花がらのハンカチをプレゼントした。

①どんなハンカチですか。

②ハンカチをどうしましたか。

小学校の近くのスーパーでガムを二つ買つた。

①何を買いましたか。

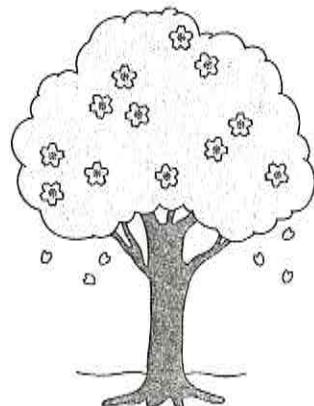
②どれくらい買いましたか。

③どこで購入しましたか。

おばあちゃんから、あまいサクランボがとどきました。

①だれからとどきましたか。

②どんなサクランボですか。



ステップ
2

一文の構造 ⑤ 言葉のつながり

31

姉は、ミシンで新しいかばんを作りました。

①何で作りましたか。

②どんなかばんですか。

さくらの木で、たくさんスズメがちゅんちゅんと鳴いています。

①どれくらいのスズメですか。

②どのように鳴いていますか。

③どこで鳴いていますか。

ステップ
2

一文の構造

⑤ 言葉のつながり

木

学習日

30

次の文を読んで、述語に——線を、主語に~~~線を、目的語がある場合は==線を引きましょう。また、主語・述語・目的語につながるすべての言葉を→で表しましょう。

① 小さい アリが 長く 連なって 歩いている。

② ウメの 白い 花が きれいに さきました。

③ 村田さんは ピアノで 合唱の ぱんそうを しました。

④ 電器店で 父は 大きな 新しい テレビを 買いました。

⑤ となりの 家の 犬は 夕方に よく 鳴きます。

次の文のそれぞれの言葉につながるすべての言葉を → で表しましょう。

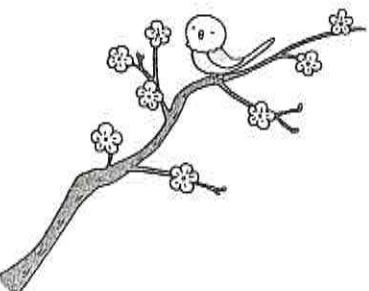
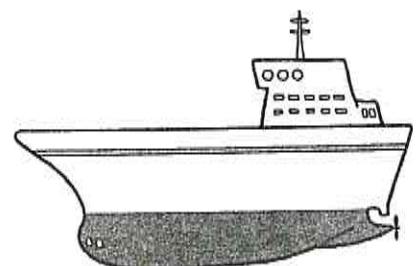
① 山川さんは 運動会の 徒競走で 上田さんに 勝ちました。

② ぼくは 友だちと サッカーの おうえんに 行きました。

③ 来週の スポーツ大会の 日は きっと 晴れるだろう。

④ 秋の 冷たい 風が 木の えだを ゆらします。

⑤ 大きな 船が 南の 海を 進んでいます。



9/9
(木)

